

国際交流サロン

2月は「オルガンの発祥地探し」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

モノ/コト	オルガン
発祥地	地中海地方のアレキサンドリア
いつごろ	紀元前264年の水オルガンの制作
誰が はじめたか	アレキサンドリアのクテシビオスは、青銅と木でオルガンの本体を作り、大理石の基礎の上に設置しました。大理石の中に水槽とピストンを備え付けて、水圧を利用して圧縮空気を青銅のパイプに送り出し音を出しました。 その後、アレキサンドリアのヘロンとローマ人建築家のウィトルウィウスが改良を重ね、水オルガンは地中海地方に広まってきました。デルフォイ（ギリシアの都市）の演奏会では、2日間にわたり演奏会が行われ、奏者の腕が競われました。演奏者には女性が多く、結婚式や晩餐会で演奏されました。 中世になって、広くヨーロッパで演奏されるようになり、日本へは、形が変化して「風琴」として明治時代に紹介されました。



◀外国人書初め交流会

3月の国際交流情報

国際交流お花見ハイキング

日時：3月29日（土）午前10時30分
集合出発（自動車）
※雨天の時は30日（日）
集合場所：笠間稲荷神社
目的地：三鷹神社 朝房山ふもと
行程：午前11時目的地到着～ハイキング・昼食～午後3時笠間稲荷神社解散予定
参加対象：小学4年生以上
※小学生は保護者同伴

☆3月の日本語教室の開講日
3月1日（土）・8日（土）・15日（土）
（友部公民館 午前10時～）

国際交流お花見ハイキング

笠間市国際交流協会では、3月29日（土）に国際交流お花見ハイキングを開催します。笠間の民話に登場する、朝房山麓と三鷹神社の周辺を散策して、春の野山で常陸風土記の史跡をたどります。参加費は無料です。昼食は各自お持ちください。

申込期間 2月15日（土）～3月20日（木）※先着15名

申込方法 国際交流協会に電話でお申し込みください。

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711（木村 美枝子）



いばらきヘルスロード



茨城県立健康プラザホームページより

ウォーキング

市長コラム

私は、ほぼ毎日約1時間くらいのウォーキングをしています。目的は、健康維持です。

ウォーキングをしていると、車に乗っている時には見落としがちなまちの様子や四季折々の自然に触れることができ、新たな発見をすることができるようになります。特に夜のウォーキングは、足元をよく見て歩かなければ危ないので、昼間よりよく周囲を見るようにしています。

今の時期は、頬が痛くなるほど寒さは厳しいのですが、夜空

を見上げると満天の星空が広がり、月の光も煌々と輝いており、おのずと心身ともに清められる思いがします。月明りに照らされながら30分位歩いてみると、体もポカポカ温まり、今日1日の振り返りや翌日の予定などを考え、体も頭の中もスッキリしてきたころ、ちょうど1時間くらいになります。

また、笠間市では、平成25年度からウォーキングによる生活習慣病予防のために9か所のヘルスロードを指定し、現在、その整備を進めていますので、皆さんも健康づくりの一步として、ウォーキングを始めてみませんか。よく通っている道でも、何か新しいことに気づいたり、季節を肌で感じたりすることができ、健康は毎日の積み重ねからです！

「みんな元気に 健康かさま」

笠間市長
山口伸樹